



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション  
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 芦谷 耕司

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	792	26.9	212		210		225	
2020年3月期第2四半期	1,084	3.9	40		37		54	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 208百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 57百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	21.55	
2020年3月期第2四半期	5.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,924	2,604	89.0
2020年3月期	3,277	2,812	85.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,604百万円 2020年3月期 2,812百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,362	0.7	12	66.2	12	69.2	46		4.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	10,459,000 株	2020年3月期	10,459,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	69 株	2020年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	10,458,946 株	2020年3月期2Q	10,458,409 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は792,896千円、2020年6月12日公表の通期業績予想に対し33.6%の達成率となりました。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品、データベース製品、高速起動製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	218,086	27.5	295,815	27.3
ソフトウェアディストリビューション事業	439,104	55.4	617,532	56.9
ソフトウェアサービス事業	135,706	17.1	171,308	15.8
合計	792,896	100.0	1,084,655	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

## ■ソフトウェアプロダクト事業

ソフトウェアプロダクト事業の売上高は218,086千円(前年同四半期比26.3%減)、セグメント損失は42,858千円(前年同四半期は15,785千円の利益)となりました。

ネットワーク関連製品では、車載機器関連、デジタルイメージング関連の既存顧客からのロイヤルティ売上、「Edge Trust」関連の半導体メーカーとの研究開発案件、IoTセキュリティ関連の研究開発案件の売上を計上いたしました。

高速起動製品では、車載機器関連、海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティ売上を計上いたしました。引き続き、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件の開発が継続しております。

データベース製品では、産業機器等の既存顧客のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2020年7月、IoTシステムとブロックチェーンを組み合わせたデータ改ざん防止ソリューションに関する独自技術を開発し、特許を申請したことを発表いたしました。

## ■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は439,104千円(前年同四半期比28.9%減)、のれん償却額53,162千円を含めた、セグメント損失は128,277千円(前年同四半期は25,579千円の損失)となりました。

BIOS製品では、ノートブックPC等の既存顧客から「Insyde H20®」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)の年間ライセンス売上等を計上いたしました。

ワイヤレス製品では、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

AIソリューション製品では、車載機器の既存顧客から「CoDriver」(ドライバー・キャビンモニタリングシステム)のロイヤルティ売上を計上いたしました。

その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2020年7月、株式会社エー・アンド・デイとの間で、車載システムソフトウェア開発用シミュレーターの共同開発ならびに販売に関する業務提携で合意し、個別の車載システム開発環境に合わせて最適化できるPCベースの車載

システムソフトウェア開発用シミュレーターを、2021年4月の販売開始を目指して共同開発することを発表いたしました。

また、当四半期において、以下製品の販売を開始いたしました。(括弧内は開発元企業)

- ・外付けストレージ向け高性能NTFSファイルシステム「Microsoft NTFS by Tuxera」(フィンランド Tuxera, Inc.)
- ・IoTデバイス管理プラットフォーム「TR-369 ユーザーサービスプラットフォーム(USP)」(イスラエル Friendly Technologies Ltd.)
- ・車載専用ノイズ/エコーキャンセラー「BdSound S2C-A (Simply Sound Clear for Automotive)」(イタリア BdSound SRL.)
- ・TLS1.3仕様に準拠したソフトウェア製品「HE-TLS1.3」(ハンガリー HCC Embedded Kft.)
- ・Bluetoothメッシュプロトコルスタック「Blue SDK Mesh」(ドイツ OpenSynergy GmbH.)
- ・AIによる外観検査システム開発用ソリューション「VIA-ヴィア」(アメリカ Neurala, Inc.)

#### ■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は135,706千円(前年同四半期比20.8%減)、のれん償却額51,917千円を含めた、セグメント損失は41,585千円(前年同四半期は30,521千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業では、既存顧客との各種受託開発売上、データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高792,896千円(前年同四半期比26.9%減)、営業損失212,720千円(前年同四半期は40,315千円の損失)、経常損失210,040千円(前年同四半期は37,606千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失225,405千円(前年同四半期は54,065千円の損失)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

##### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,321,144千円(前連結会計年度比242,315千円減)となりました。その主な要因は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少であります。

##### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、603,720千円(前連結会計年度比110,318千円減)となりました。その主な要因は、のれんの減少であります。

##### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、240,183千円(前連結会計年度比142,439千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払消費税等の減少であります。

##### (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、80,498千円(前連結会計年度比1,555千円減)となりました。その要因は、退職給付に係る負債の減少であります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,604,182千円(前連結会計年度比208,640千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

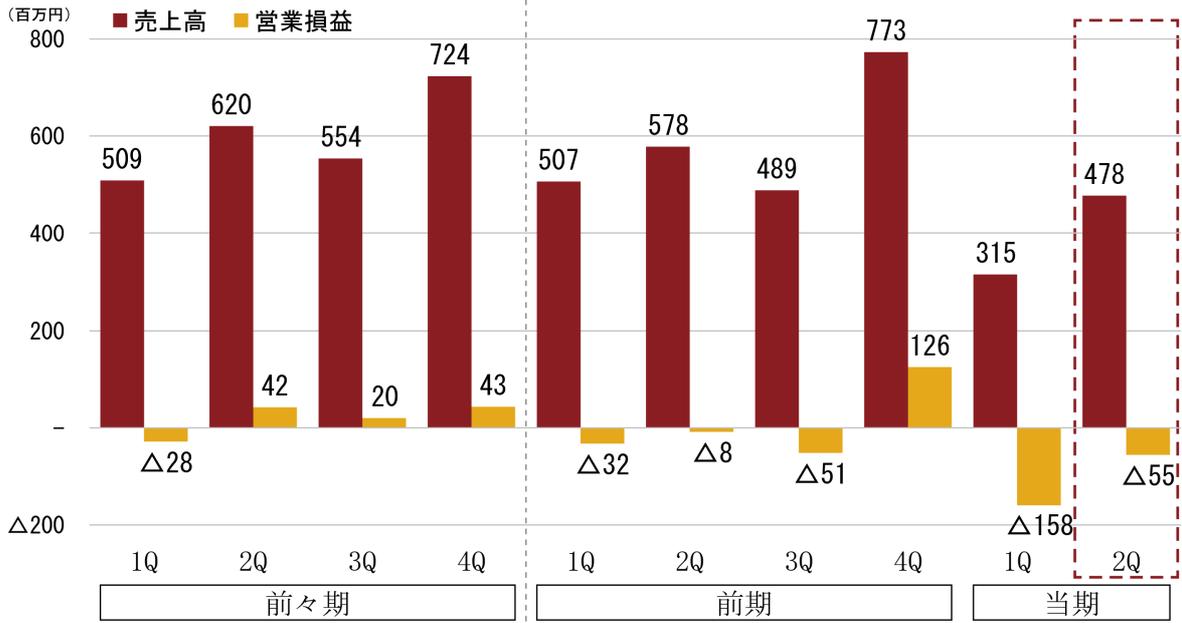
次頁のグラフの様に、当第2四半期(7~9月)の業績は、売上、営業損失ともに、コロナ禍直前の前年度第3四半期(10~12月)の業績並みに戻りつつあります。自動車販売台数も4~6月で大幅に減少しましたが、7~9月では回復基調になってまいりました。

一方、新規案件につきましては、顧客事情による案件の消失や予算縮小等による新規開発案件・研究開発の中止、先送り等が発生しており、第2四半期ではコロナ禍による作業中止に伴う期ズレは解消しつつあるものの、新規案件の獲得は全般的に低調が続いております。

通期の業績予想につきましては、四半期毎の売上高の前年同期差が、第1四半期に対して、第2四半期は縮小し、回復基調にはありますが、上半期の売上高の減少分を下半期で積み上げることは、現況を勘案すると厳しく、残念ながら通期営業赤字となる可能性もあるのではないかと考えております。

新型コロナウイルス感染症第三波の懸念もあり、現時点で通期の業績予想を合理的に算定することは、引き続き困難な状況にあるため、2020年6月12日に公表いたしました通期業績予想につきましては、第3四半期の業績結果を勘案するなどし、必要に応じた対応を行う予定です。

【参考】四半期 連結業績推移



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	934,808	877,604
受取手形及び売掛金	740,682	399,282
有価証券	800,000	900,000
仕掛品	550	30,242
前払費用	59,950	48,030
未収還付法人税等	-	12,845
その他	27,468	53,141
流動資産合計	2,563,459	2,321,144
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	800	2,038
工具、器具及び備品(純額)	10,399	10,909
有形固定資産合計	11,198	12,947
無形固定資産		
ソフトウェア	43,744	33,764
のれん	316,481	211,402
その他	743	698
無形固定資産合計	360,968	245,864
投資その他の資産		
投資有価証券	124,873	149,165
差入保証金	65,962	65,962
繰延税金資産	151,028	129,773
その他	10	10
投資その他の資産合計	341,873	344,910
固定資産合計	714,039	603,720
資産合計	3,277,498	2,924,864

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	160,482	87,289
未払金	38,036	36,731
未払費用	10,099	10,770
未払法人税等	36,080	12,444
未払消費税等	38,341	3,210
前受金	91,221	80,845
その他	8,364	8,895
流動負債合計	382,622	240,183
固定負債		
退職給付に係る負債	42,869	41,314
資産除去債務	39,184	39,184
固定負債合計	82,053	80,498
負債合計	464,675	320,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,483,482	1,483,482
資本剰余金	1,453,482	1,453,482
利益剰余金	△159,731	△385,136
自己株式	△53	△121
株主資本合計	2,777,181	2,551,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,641	52,475
その他の包括利益累計額合計	35,641	52,475
純資産合計	2,812,823	2,604,182
負債純資産合計	3,277,498	2,924,864

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,084,655	792,896
売上原価	602,903	482,799
売上総利益	481,752	310,097
販売費及び一般管理費		
役員報酬	54,880	53,500
給料及び手当	184,671	195,572
法定福利費	29,685	30,938
退職給付費用	1,729	2,615
広告宣伝費	8,261	545
のれん償却額	105,079	105,079
不動産賃借料	24,748	27,326
支払手数料	50,116	39,545
研究開発費	15,486	35,287
その他	47,413	32,411
販売費及び一般管理費合計	522,067	522,817
営業損失(△)	△40,315	△212,720
営業外収益		
受取利息	181	357
受取配当金	863	924
為替差益	1,666	1,399
営業外収益合計	2,709	2,680
経常損失(△)	△37,606	△210,040
税金等調整前四半期純損失(△)	△37,606	△210,040
法人税等	16,460	15,365
四半期純損失(△)	△54,065	△225,405
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△54,065	△225,405

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△54,065	△225,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,841	16,833
その他の包括利益合計	△3,841	16,833
四半期包括利益	△57,906	△208,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,906	△208,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△37,606	△210,040
減価償却費	11,926	12,354
のれん償却額	105,079	105,079
受取利息及び受取配当金	△1,044	△1,281
売上債権の増減額(△は増加)	242,863	341,400
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,444	△29,691
前払費用の増減額(△は増加)	8,437	11,920
営業債務の増減額(△は減少)	△53,515	△73,193
未払金の増減額(△は減少)	△49,668	△1,685
未払費用の増減額(△は減少)	△4,347	671
未払又は未収消費税等の増減額	2,442	△35,131
前受金の増減額(△は減少)	△23,171	△10,376
預り金の増減額(△は減少)	△2,684	531
その他	12,764	△32,036
小計	202,033	78,521
利息及び配当金の受取額	1,044	1,281
法人税等の支払額	△29,535	△33,015
法人税等の還付額	7,832	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,373	46,787
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の純増減額(△は増加)	400,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,540	△3,490
無形固定資産の取得による支出	△6,964	△207
差入保証金の差入による支出	△12,598	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	378,898	△3,697
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	1,010	—
自己株式の取得による支出	—	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,010	△68
現金及び現金同等物に係る換算差額	△299	△226
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	560,982	42,796
現金及び現金同等物の期首残高	1,159,344	1,734,808
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,720,326	1,777,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。